

種別	管内	市町村教委	学校名	校長名	指定年度	研究主題
格技指導	相双	浪江町	浪江中	星重良	60～62	柔道の特性を生かした効果的指導 ～教科体育を通して～
	福島県立福島東高等学校			大槻進	58～60	生徒ひとりひとりに対して興味を持たせ、かつ、技能を高めるための効果的な格技(柔道)の指導はどうあるべきか
	福島県立若松商業高等学校			大川原和助	60～62	高等学校における格技(剣道)の効果的な指導法はいかにあるべきか。 ～教科体育における指導を通して～

4 集団・安全行動推進校の指定(県教育委員会)

(1) 趣 旨

児童・生徒の能率的な学習を促し、安全な行動の習慣化を図るため、集団の一員としての約束や規則を遵守し、規律ある行動が安全且つ敏速にできるよう教科指導はもちろん、学校教育活動全体を通し、更に地域社会との連携を密にし、行動様式の工夫及び具体的方法等を研究実践する。

(2) 研究実践内容

- ① 集団・安全行動のねらい、意義の設定
- ② 集団・安全行動の指導計画の設定
- ③ 集団・安全行動様式の整備
- ④ 集団・安全行動の生活化
- ⑤ 上記についての評価

(3) 研究実践期間 3年間

(4) 対象推進校

地域を勘案して、各教育事務所から推薦された公立の小学校及び中学校とする。

(5) 推進校一覧

種別	管内	市町村教委	学校名	校長名	指定年度	研究主題
集行 団 安 全 動	県中	常葉町	常葉中	長谷川正	59～61	望ましい集団・安全行動ができるようにするための指導はどうあればよいか。～日常の実践活動を通して～
	相双	広野町	広野小	瀬戸年雄	59～61	子どもが生きる集団安全行動 ～自ら考え、自ら判断し、自ら行動できる子をめざして～

5 学校訪問

(1) 目 的

県立学校を訪問し、保健体育の学習指導・体育施設整備等の実態に接するとともに、必要に応じて相談、助言、指導等を行い、もって保健体育の充実を期する。

(2) 訪問の日程(半日)

- ① 学校長よりの事情聴取(20分)
- ② 諸表簿の閲覧(30分)
- ③ 授業参観(50分)
- ④ 体育施設・設備参観(30分)
- ⑤ 研究協議(50分)

(3) 提出資料

当日の日程表、学校要覧、学習指導案、生徒の体格、体力に関する資料、当面する問題点並びに質疑事項

(4) 訪問校並びに訪問者

月・日	曜	区分	学 校 名	訪 問 者	
				指 導 主 事	指 導 委 員
5・27	月	午後	西会津高		矢部則夫
6・14	金	午後	川俣高		石田 洵
6・18	火	午後	白河女子高	小野育也	
9・9	月	午後	小名浜高	〃	
9・10	火	午前	小名浜水産高	〃	
9・13	金	午後	御館分校	〃	
9・20	金	午後	安積高		柴山 進
10・31	木	夜	いわき中央高		若松 功
11・1	金	午後	小高工高		齋藤 武
11・6	水	夜	白河第二高	小野育也	
11・14	木	午前	郡山商高	〃	
11・22	金	午後	田村高	〃	